

平成 29 年度第 2 回
関東学生ホッケー連盟役員会
議事録

期日：2017 年 4 月 12 日

時間：18 時 30 分～21 時 30 分

会場：品川区立総合体育館 会議室

出席者：一川邦彦、河原茂光(以上副会長)、久我晃広(理事長)、宮澤哲郎(事務局長)、
関谷淳一、釋洋一(以上監事)、成田健一、萬納宏俊(以上常任理事)、金田翼(学連委員
長)、荒居宣之、天明沙季(以上学連副委員長)、長澤凌介(競技委員長)、下温湯瑞貴(財
務委員長)、野路学(審判委員長)、北村和紀(普及委員長)、中山邦仁(広報委員長)、古跡
萌絵(書記)、萩原柚華、竹内佑太(以上学連委員)

以上

古屋会長が欠席のため、一川副委員長が代行して開催を宣言。

【審議事項】

1. 第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦実施計画

金田学連委員長より、第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦実施計画(案)につい
ての報告があった。

2. 第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦運営組織案

金田学連委員長より、第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦運営組織案につい
ての報告があった。また、大会開催のための準備項目について具体的な審議が行わ
れた。久我理事長より、会議会場の確保と式典準備を迅速に進めるよう指示され
た。さらに、競技役員の確保において、各協会への後援依頼をジャッジの派遣依
頼と兼ねて行うこととなった。また、式典部門と広報部門の業務が密接なことか
ら、この 2 部門を合わせることとなった。その他にも、細かい準備内容が決めら
れた。

3. 第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦予算案

下温湯財務委員長より、第 36 回全日本大学ホッケー王座決定戦予算案について報
告された。萬納常任理事より補足があり、見積もり次第でポスターやチラシの作
成も可能であることが報告された。また、久我理事長より広告協賛費の内訳を調
べ、依頼の計画を進めるよう指示された。

4. 平成 29 年度春季リーグの課題等

長澤競技委員長より、平成 29 年度春季リーグの課題について報告された。成田常任理事より、追加登録リストの印刷がされていないこと、学生 TO の欠席、公式試合記録等の管理の粗末さが指摘された。解決策として、会場校への連絡を密にし、書類は PDF 化したものをデータで共有することになった。また、萬納常任理事より、会場使用料の請求がない大学があることが報告され、請求の依頼をするよう指示された。

5. 第 36 回全日本大学ホッケー東西交流戦

長澤競技委員長より、第 36 回全日本大学ホッケー東西交流戦の監督・コーチ・出場選手について報告された。関東の王座出場枠が 6 校である可能性から、依頼チームの調整がされた。春季リーグの結果次第で構成員が決定することとなった。

【報告／連絡事項】

6. 審判委員会

野路審判委員長より、平成 29 年度所属審判講習会兼 D 級審判資格認定講習会の実施報告がされた。萬納常任理事より、決算報告書の誤りが指摘され、迅速に対応するよう指示された。

7. 平成 29 年度 TO 講習会実施報告

荒居学連副委員長より、平成 29 年度 TO 講習会の実施報告がされた。成田常任理事より補足があり、社会人 TO の協力を促すために、学生からも連絡するよう指示された。

8. 平成 29 年度コンプライアンスセミナー・栄養学セミナー

荒居学連副委員長より、平成 29 年度コンプライアンスセミナー・栄養学セミナーの実実施計画(案)について報告された。久我常任理事より、栄養学セミナーの実施価値について指摘され、実施方法や対象者などが検討された。

9. 広報委員会

中山広報委員長より、平成 29 年度広報委員会の活動報告がされた。

10. 東京ホッケー協会関係報告

一川副会長より、駒沢オリンピック公園ホッケー場について報告された。

1 1. 日学連関係報告

久我理事長より、アメリカ遠征の参加希望者が多数であり、実施が決定したことが報告された。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 金田翼